

中学生用授業アンケート実施マニュアル

【調査目的】 「性感染症/HIVの予防」に関する授業の効果を評価するために実施します。

【調査対象者】 中学生男女

【調査時期】 調査は、授業の前と授業の後に実施します（合計2回）。
（前後を比較することで、教育効果を判定することができます。）

【方法】

1. 生徒にアンケート用紙と**封印用シール**1枚を配布してください。
* 封印用シールは生徒のプライバシーを保護するためのものです。記入したアンケート用紙を中が見えないように2つ折りしてシールで止めます。
2. 記入時間は、およそ10分間です。テストと同じ形式（まわりの人と相談したり、まわりの人の回答を見たりしないこと）で実施してください。
3. アンケート内容に関する質問には一切答えないでください（用語の意味を知らないということも含めての調査です）。
4. 生徒のプライバシー保護のため、アンケートは**無記名**で行ってください。
5. 先生方が回答した生徒を追跡すると、正直な回答が出にくくなります。生徒のプライバシーを守るため、**個人の特定は決してしないでください**。
6. 「中学生用授業アンケート手記入票・集計票等の**使い方**」を用いて、アンケート結果を評価してください。
7. 効果評価票を事務局までご送付ください（任意）

【生徒への説明上の注意点】

- ・ 調査の目的（中学生に対する効果的な予防教育を実施するための基礎情報を得るため）を先生方からもはっきりと説明してください。健康診断と同じ大切な調査ですのでふざけないで正直に回答して欲しいと伝えてください（調査目的の説明の仕方が、生徒の回答の質を左右しますので気をつけてください）。
- ・ 必要なのは、何人がそのような知識をもっているのかという人数だけですので、アンケートには自分の名前は書かないことを伝えてください。
- ・ どうしても書きたくないところは、空欄にしてもよいことを伝えてください。
- ・ 記入がすんでも、クラス全員の記入が終わるまでは着席しているように指示してください。（時間が余った生徒には、アンケート最後の空欄に意見、質問等を書くように伝えてください）。